



# わになつて

幕別町発達支援センター

令和7年度

第2号

令和7年6月23日発行

日差しが強くなり、暑さが厳しくなってきましたね。水やプールで遊ぶのにちょうど良い季節になってきました。こまめな水分補給や体温調整しやすい服装をこころがけて、これからの夏を元気に楽しみましょう。

## 発達支援講演会のお知らせ

テーマ

### 「子どもの権利って何？～子どもの育ちをささえるために大人が今できること～」

障がいを持つ長女の子育てをきっかけに、親の会の活動に出会い、ご自身で NPO 法人地域生活支援ネットワークサロンを立ち上げた、日置真世さんを講師にお迎えします。日々のお子さんへのかかわりを振り返る機会になると思います。ぜひご参加ください。

講師 日置 真世さん (NPO 法人地域生活支援ネットワークサロン代表)

日時 7月11日(金) 午後6時30分から

場所 札内コミュニティプラザ

申込 7月4日(金)までに、電話、メール、FAXでお申し込みください。

\*詳細は、発達支援講演会についてのチラシをご覧ください。

## 所属訪問について

センター職員が、お子さんが通っている保育所(園)、幼稚園、こども園、小学校を訪問します。お子さんの集団での様子を見学した後、担任の先生と情報を共有し、今後の療育に活かしていきます。

7月中旬より、順次訪問します。日程は担当からお知らせいたします。

\*月4回療育の児童発達のお子さんは、7月は月3回の療育になりますのでご了承ください。

## 公開療育について(年長児)

年長児のみ、保育所、幼稚園、こども園の担任の先生が療育を見学しに来ます。

療育のねらい、お子さんの様子などを共有し、お子さんに必要な支援について(就学も見据えて)連携しながらお子さんにかかわっていきたいと考えています。

6月下旬より、順次おこないます。日程の調整をお願いする場合がありますので、ご協力をお願いいたします。



## カラフル

(子どもの育ちをささえる親の会)

年齢や通っている保育所・幼稚園・学校は違っても、子育ての悩みや不安は一緒。そんな子育てに奮闘している町内の保護者が集まり、気軽に話せる場所です。先輩お母さんと顔見知りになることで“つながり”を感じられると思います。

今年度も、座談会を4回おこなう予定です。託児もありますので、ぜひ気軽にご参加ください。

親の会への入会は随時受け付けております。興味があれば担当にお声かけください。

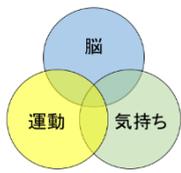
1回目の座談会は 6月26日(木) 18:30～  
札内コミュニティプラザ でおこないます。

## 本の貸し出しについて

発達支援センターからの本の貸し出しに加え、図書館と連携し、時期ごとにテーマを決めて本の貸し出しをおこなっています。一人3冊まで借りることができ、借り方については掲示しています。借りる・返すときには必ず担当に声をかけてください。

本を通して、気持ち、言葉、知識などさまざまなことを育むことができます。本を好きになる入り口として、身近に感じる環境をと考えています。ぜひご利用ください。





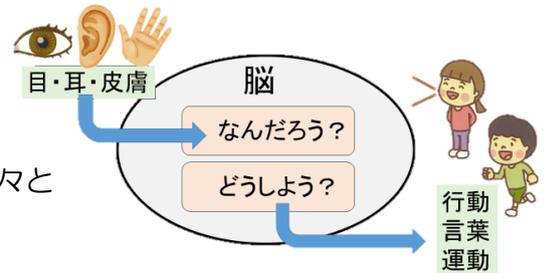
# OTコラム 『運動×気持ち×脳』

文：江波

今年度は3回に分けて作業療法士から見た子供の捉え方についてお話したいと思います。初回は、【運動】と【気持ち】と【脳】の話です。関係ないように見えるこの3つの言葉がどう絡み合っているのか？

運動は『骨や筋肉』、気持ちは『胸』、脳は『頭』とバラバラに見える関係性。ですが、すべては脳を基点に成り立っているのです。

私たちは、見たものは『目』、聞いたものは『耳』、触れたものは『皮膚』で感じます。感じたものがどのようなものか（色や大きさ、言葉、温度など）を整理し、どう反応するかを『脳』で決め、『運動（行動）』として表現しています。瞬時にこのようなことを延々と繰り返して私たちは生活をしているのです。



この、「なんだろう?」「どうしよう?」を受容し、判断しているのが『脳』なのです。【脳】が成長すると【気持ち】や【運動】も成長し、【気持ち】や【運動】が成長すると【脳】も成長すると考えられています。

では脳の発達にはどうしたらよいのか・・・。

次回10月に、脳を育てる栄養素『感覚』についてお話したいと思います。

※10月まで待てないという方は、発達支援センター江波までお気軽にお尋ねください。

## この感触、好きかな!? ～スライム～



文：笠井



1976年にアメリカで誕生した**スライム**。'78年には日本に上陸、その質感が子どもたちの間で大人気になりました。ゲームやアニメの中でも**スライム**がマスコット的な存在としてもなじんできています。

発達支援センターでも、触覚遊びとして、様々なタイプの**スライム**を揃えて療育の中に取り入れています。手でムニムニするだけ?いえいえ、遊びのねらいは『感覚を育み、脳の発達を促す』ことです。『皮膚の感覚を養う』『器用に動かす』『想像力や創造性が育つ』『感じた気持ちを言葉にする』というような効果も期待されます。

\*長く伸びるタイプの**スライム(ネバネバ)**  
⇒ どっちが長く伸ばせるか競争する。「ミミズだ〜」「ラーメンみたい」とイメージネーションを広げる。



### 【作り方】

- ①ホウ砂(粉末 3g)を水(25cc)に溶かす。
- ②色水(50cc)と洗濯糊(50~100cc)を混ぜる。①と②を少しずつ混ぜる。

\*やや硬めの**スライム(もち)**  
⇒ 握る、こねる、つぶしたり、ちぎったりして手のひらや指先の運動を強化!



\*広げると透けるタイプの**スライム(ゼリー)**  
⇒ 向こうに見える人と視線を合わせてニコ♡



※中には、**スライム**の感触がどうしても苦手な子もいますよね。**砂遊び**や**粘土**はどうでしょうか。**小豆**、**おがくず**、**片栗粉**、**はるさめ**など、五感を育てる素材は身の周りにたくさんあります。いろいろ試していきながら、少しずつ様々な感覚に触れていきましょう。